

① 少子化対策の視点でのデータの整理・可視化

少子化対策地域評価ツールを活用して、様々なデータを少子化対策の視点で整理・可視化（6ページ参照）し、庁内の関係部局と共有することができた。

② 部局横断的な検討体制の構築

本事業をきっかけとして、少子化対策に係る検討を行う庁内の体制を構築することができた。

③ 同じモデル市町や有識者の皆様との意見交換

同じモデル市町や有識者の皆様との意見交換では、新たな検討視点の提起や他自治体の事例紹介など、新たな気づきが常にあり、非常に有意義であった。